

追加公開
決定

春日若宮 御本殿・内院 特別公開

令和4年5月14日（土）・15日（日）に追加公開

去る4月9日（土）から24日（日）に開催いたしました「春日若宮 御本殿・内院 特別公開」には、大変多くの皆様のご参拝をいただき厚く御礼を申し上げます。

公開終了後から、期間中お越しになれなかった方々より、公開延長や再公開を希望するお声を多数頂戴いたしました。そのご要望にお応えすべく、御修繕が始まる直前となる5月14日（土）・15日（日）に、「春日若宮 御本殿・内院 特別公開」の追加公開を実施いたします。翌週より修理工事が始まる予定となっておりますため、この両日が最後の機会となります。ぜひご参拝ください。

- ◆追加公開日 / 令和4年5月14日（土）・15日（日）
- ◆実施時刻 / 10時、11時、13時、14時より（所要時間約30分）
- ◆受付場所 / 着到殿前特設テント（二之鳥居をくぐって東へ100m）
- ◆初穂料 / 若宮御造替奉賛金として、お1人2,000円お納めいただきます。（特別記念品付）
- ◆受付・案内方法 / 神職等がご案内します。予約制ではございません。雨天決行。

※マスクの着用、手指の消毒、お互いの距離を取る、大きな声を出さない等の感染症対策にご協力ください。
体調がすぐれない場合はご参加いただけません。

春日若宮おん祭で知られる春日若宮では、20年に一度の式年造替が昨年より執り進められ、令和3年4月23日には「假殿遷座祭」を齋行、若宮様は御仮殿にお遷りになりました。およそ一年半の御修繕期間を経て、本年10月28日には、再び美しくなった御殿に若宮様がお戻りになる「本殿遷座祭」が執り行われる予定となっております。



撮影：桑原 英文

若宮様は春日の大神様の御子神様で、長保5年（1003）にご誕生になり、長承4年（1135）に御本社南の現在の地に御鎮まりになりました。その当日にはご遷座を祝い、御造営を望まれた鳥羽上皇の春日御幸があり、関白・藤原忠通公やその父の前太政大臣・藤原忠実公をはじめとする大行列が奈良に下向しました。その翌年の保延2年（1136）、疫病や飢饉を治め、天下泰平、五穀豊穰、万民和楽を祈願して、ご例祭である「春日若宮おん祭」が始まりました。以来およそ900年に亘り連綿と齋行されています。

この度の20年に一度の春日若宮式年造替を記念し、今回初めて、御本殿・内院の特別公開を実施いたします。

瑞垣に囲まれた内院は、通常は神職しか入ることが許されない聖域ですが、若宮様が御仮殿にお遷りになるこの間、特別に内院に入ることが許されます。なお、今回のように若宮様の御本殿と内院を広く一般に公開する試みは初めてとなります。神職等の案内で、国指定重要文化財である春日若宮御本殿を間近に御拝観いただけます。この機会にぜひご参拝ください。